西山明第二作品集

著者略歴

大正15(1926)年3月　東京市牛込区(現東京都新宿区)にて出生
昭和21年　三菱商事短歌会発足参加
　22年　白日社入社　以後「詩歌」に作品発表
　29年　合同歌集「回帰線」(白日社叢書第1篇)参加刊行
　32～34年　「素描」共同発行
　56年　「西山明作品集」(詩歌叢書第111篇)刊行
　59年　白日社解散「詩歌」廃刊　「青天」短歌会結成

西山　明　第二作品集　　青天叢書第4篇
昭和61年4月20日発行　　〔非売品〕
著　者　西山　明
　　569 高槻市牧田町富田第二住宅67―202
制　作　株式会社　中誠堂
　　106 東京都港区南麻布1―14―9
発行所　青天短歌会
　　130 東京都墨田区両国3―17―1

西山明第二作品集

青天叢書　第四篇

目次

古事抄記 9
神と神々と 11
王と王子と 33
后妃と大王と 55
火のうた 77
侏儒のうた 103
鶴のうた 129
北風のうた 155
少女のうた 181
あとがき 229

此为试读,需要完整PDF请访问: www.ertongbook.com

西山明 第二作品集

作品はひとつの世界である
世界はそのなかに思想をもたねばならぬ
ひとつの世界はひとつの思想である
だから　作品はいつも思想をもっている

古事抄記

此为试读,需要完整PDF请访问: www.ertongbook.com

神と神々と

古事抄記　上巻

ことあまつ

神は自然　海も　空も　陸も　わかつことなく　天と地はあり
神は海洋　水こそ生命の源　原始の時ここに生まれたものがある
神は農耕　土と太陽があるところだけに生きる　その末裔たち
神は生命　草木に花が咲いて　魚も獣も生きている　不思議さ
神は純潔　代々みな独身で　五柱とも「身を隠したまいき」

いざなぎ・いざなみ

神は冷静　なりなりてなりあわざるに　なりなりてなりあまれるを
神は興奮　あなにやし　あなにやし　男と女とのかかわり
神は産褥　三十五回目の出産で　女はとうとう命を落とす
神は清浄　川の水浴みのなかから　男はつぎつぎと子を産む
神は万能　男は最後に　目と鼻から三つ児を産み出した　そうな

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com